



Rainbow

令和2年7月 須坂支援学校だよりNo. 43

学校が再開して1ヶ月余りが過ぎ、子どもたちの声が響きわたる通常の学校の状態に戻ってまいりました。中学部では、中庭に自分たちの居場所を作りたいという願いのもと、生徒たちがアイデアを出し合いどんどん活動が膨らんで、広場を作りあげています。小学部そら・ほし組では、新キャラクター“キラメイレッド・キラメイピンク”も登場して、一緒にリズムよくダンスをしたり、砂水あそびでは泥だらけになりながら楽しんで活動したりしています。またにし組は、色水あそびや染め物、手作り特製うちわの制作にも生き生きと取り組んで学校生活を送っています。

そんな中、早くも7月に入り、1学期もまとめの時期となりました。新型コロナウイルス感染防止対策による約6週間の学校臨時休業に伴い、須坂市内の小・中・支援学校全てにおいて、夏休みの期間短縮と学校行事の見直しを行い、子どもたちの学びを保障することとなりました。今年度の支援学校の夏休みは、8月5日（水）から18日（火）の14日間となります。また1学期延長に伴い、プール学習も1学期をもって終了となります。例年のように夏休み中のプール活動はありませんのでご理解ください。さらに、年間計画（修正版）にも提示しましたように、学校行事の変更・見直しを裏面のように考えております。

「With コロナ」に対応した学校づくりを保護者の皆様のご協力をいただきながら進めていきたいと思っております。今後ともよろしくお祈りいたします。

各部の生活単元学習の様子



小学部 ☆キラキラ☆ランドであそぼう

小学部 みんなでわらわらインボー



中学部 みんなの広場

支援学校の紹介

6月12日（金）に須坂支援学校の職員が須坂小学校1年生に、須坂小学校にはもう一つの学校「支援学校」があることや、支援学校に通う友だちの特性について話をしました。1年生32人は、支援学校について興味をもってくれたようで全員が集中して話を聞いていました。また、これから支援学校の友だちと仲よくしていきたいと約束してくれました。早く交流ができるようになってほしいと思います。



創立10周年記念事業

「地域の子どもを地域の学校で学ばせたい」という保護者や地域の皆さんの要望を受け、須坂市立須坂支援学校が開校され今年で10年目を迎えます。創立10周年を記念して、記念式典及び記念公演を11月24日（火）に開催いたします。記念公演では、校歌を作詞・作曲していただいた春畑セロリ先生とクラリネット演奏者の高井 洋子さんに音楽パフォーマンスを行っていただきます。支援学校児童・生徒のための第1部の公演と須坂小学校の児童も含め大勢で音楽を楽しむことのできる第2部の公演で構成されています。須坂支援学校の10年を振り返ったり、音楽を楽しんだりして、みんなで須坂支援学校創立10周年をお祝いしましょう。

新型コロナウイルス感染対策を考慮した今後の対応

感染リスクが一定程度低減してきていることから、段階的に通常の活動ができるよう移行してきています。そのため今まで延期や中止している教育活動の範囲や程度が2学期以降大きく変わっていく予定です。

1 運動会について

運動会は密接・密集になりやすく、感染の可能性が高い行事です。子どもたちの願いや運動会の趣旨・目的を考えながら密接・密集を避けられるよう配慮して実施していく予定です。種目は密集・密接が避けられ、準備の少ないものに変更したり、運動会そのものの規模を縮小したりしての開催を考えています。

2 泊を伴う校外学習について

規模を縮小し、日帰りの校外活動に代えて実施していきます。1学期に予定していた小学部の宿泊学習は行いません。状況に応じて、クラス毎の日帰り校外活動を実施する予定です。そして中学部の宿泊学習は安曇・松本方面への日帰り校外学習となります。

3 修学旅行について

1学期の間は実施しないとなっていました。2学期以降に移動の際の感染リスクが高い事に十分留意し、教育的意義や児童・生徒の心情、保護者の理解に配慮し、旅行時期や旅行先等を十分検討して実施するようになりました。そこで、小学部6年は、10月に須坂小学校と一緒に旅行していた1泊2日の東京方面の修学旅行を8月下旬に支援学校単独での県内日帰りの旅行に変更します。また、中学部2・3年は、11月に1泊2日で予定していた関東方面を、10月下旬に県内白樺湖方面に変更して1泊2日で実施する予定です。

4 提携校（須坂小学校・常盤中学校）や居住地校の交流について

県のガイドラインの変更に伴い、2学期以降の実施が可能となります。今後、相手校と連絡を取り合いながら交流計画を考え、実施するようになります。

5 給食の配膳準備について

今まで給食準備は教職員が行い、児童・生徒は机に座って待っていましたが、今後児童・生徒が配膳することが可能となります。その際は配膳する児童・生徒の健康面や衛生面等を毎日点検し、給食当番が可能であるか確認して実施するようになります。

LINE 相談窓口

全ての児童・生徒が表面上元気そうに見えていても、新型コロナウイルス感染症に伴う対応により何らかの影響を受けていると考えられます。そこで、県教育委員会として、現在子どもたちの心のケアをするため、LINE相談窓口「ひとりで悩まないで@長野」を毎週水曜日に定期開設しています。また、夏期休業前後の7月6日（月）から7月17日（金）、8月17日（月）から8月28日（金）（土日は除く）についても集中期間として開設されるそうです。過日、右のようなプリントを配付していますので、詳細についてはそちらをご覧ください。もし何か気になることがありましたらご活用ください。

また、校内においても相談窓口がありますので、職員に声をかけていただければと思います。



学校生活のこと 友だちのこと あなたの悩み LINEでどうぞ
LINE 相談窓口「ひとりで悩まないで@長野」

○定期相談 6月10日から1月27日までの毎週水曜日
集中期間 ①7月6日（月）～7月17日（金）※
②8月17日（月）～8月28日（金）※（※は土日を除く）
○受付時間 17時～21時（相談終了21時30分）

※下記の期間は大学生があなたの悩みを聞くビデオチャットを実施します。
①7月13日（月）～7月17日（金） ②8月24日（月）～28日（金）
※お昼時 17時～19時30分（相談終了20時）

○対象者（相談できる人）
長野県に在住し、次の県内の学校に在籍する中・高校生
中学校、義務教育学校後援課程、中等教育学校、高等学校
特別支援学校中等部・高等部、専修学校高等課程等

○相談方法
右のQRコード、または友だち追加用URLで「友だち登録」して相談してください。
友だち追加用URL: <https://line.me/t/addcontact>
※相談する前に「友だち登録」をしてください。昨年度のアカウントは使えません。
(QRコードは、長野県教育委員会ホームページにも掲載してあります。)
<https://www.pref.nagano.lg.jp/koiku/kyoku/shido/coden/line.html>
あなたの相談内容やプライバシーは守られます。ただし、生命や身体等の安全が脅される恐れがある場合は、関係機関に連絡する場合があります。

※下記の相談窓口は、実数で相談を受け付けていますのでご利用ください。
学校生活相談センター 0120-0-7810（24時間受付）
jakkou-sodan@pref.nagano.lg.jp
子ども専用ダイヤル 0800-800-8035
（日～土 10時～18時）
kodomo-shien@pref.nagano.lg.jp

長野県教育委員会

【お知らせ】 教職員の働き方改革の一環として8月8日～16日は、学校が閉庁となります。閉庁期間中及び夜間・休日に学校に連絡された場合は、須坂市役所（245-1400）に自動転送で繋がるようになっております。緊急の場合は、その後教育委員会経由で学校職員に連絡がくるようになっております。ご承知おきください。なお、閉庁期間以外の長期休業中の平日（8:30～17:00）は須坂支援学校に職員がおりますので、ご連絡ください。